



「ありがとう発表会～感謝の木～」

校長 三田 和弘

立春が過ぎ、「雨水」の時期を迎えています。雨水は、農耕を始める時期ともされています。少しずつ日差しも伸びて来ました。校庭の木の先にほんのりと薄緑に色づく芽が見られ、寒い日、暖かい日を繰り返しながら春の訪れを待つ日々がもう少し続きます。



早咲き桜として有名な「河津桜」ですが、本校の校地内でもきれいに咲き誇り、グラウンドに色を添えています。今年度赴任した私は、その存在に今まで気が付きませんでした。宝物を一つ見つけたように心が弾みます。河津桜の花言葉は、「思いを託します」とのこと。この時期にまさにぴったりの、心にやさしく寄り添ってくれるようなイメージの花言葉のように感じ

てなりません。

さて、今年度最後のステージ目標は「夢・感謝」です。「感謝」という感情や感性は、人の崇高な心のありようです。他者に対するかかわり方として、どの生徒にも育てて欲しい心情です。

感謝することについては多くの方が様々な名言を残しておられます。多くのプロ野球チームで監督として活躍された野村克也さんは、「人生の基本は『感謝』である」という言葉を残しています。「人間は決してひとりだけでは生きていけない。人に対する感謝はもちろんだが、社会や自然に対する感謝。この世を動かしている大いなる摂理に対する感謝など、我々が感謝しなければならないものはたくさんある。」と述べています。

現在本校では、ひと・もの・ことなど、自分を取り巻く全てのものへ「感謝」の思いや気持ちを声や姿、形として表していく取り組みを行っています。生徒玄関前には、生徒会で行っている「ありがとう」を伝える「ありがとう発表会～感謝の木～」があります。日に日にありがとうの花が増えて、大きな樹木に成長しています。足を止めて、その一枚一枚の花のメッセージを読む心がほっこりします。生徒の純粋な感謝が綴られています。

一年のまとめに際し、このような気持ちが学校の中にあふれ、生徒同士の友愛と共に深まりのある学びとつながること。さらに、この日々の営みが、次の学年や卒業後の生活・学習につながられ、思いを託すことにつながることを願っています。





さあ、もう一踏ん張り！

2月6・7日に私立高校入試が行われ、16日には合格発表がありました。そして、3月5・6日には公立高校の入試が行われます。3年生の中には、不安や焦りを感じている人もいるでしょう。全国の中学3年生のほとんどが、同じ心境のはずです。かえって不安を抱えていない生徒のほうが、教員にとっては心配です。保護者の皆様も落ち着かない日々をお過ごしのことと思います。さあ、もう一踏ん張り、「受験生の親」として頑張ってください。



※1・2年生が作成した絵馬

公立入試直前の1週間、学習の仕方アドバイス

① 新しいことではなく、今までの復習をしよう！

最後の追い込みは、新しい問題集に挑戦するのではなく、これまでの学習で間違えた問題をやり直し、確実に得点できるように学習していきましょう。

② 不得意科目は基礎・基本問題を中心に、解ける問題を数多く解答しよう！

入試直前は、難問に時間をかけるのではなく、確実に解ける問題を増やしましょう。(得意な科目は高得点を目指すために発展・応用問題も解けるようにしましょう。)

③ 『暗記』ものは今からでも遅くない！短期集中で覚えてしまおう！

社会の年表や人物名、数学の定理や定義、国語や英語の単語など、暗記するものは短い時間でも数多く学習できます。やっておいて損はありません。今からでもやりましょう。

④ 睡眠不足は風邪をひく原因！勉強時間を決めてしっかり眠ろう！

睡眠時間を削って深夜の1時、2時まで勉強しても、当日体調を崩してしまったり取り返しがつきません。遅くとも夜11~12時には布団に入り、5~7時間程度は睡眠時間を取るようにしましょう。また、入試当日の起床時間を確かめて、入試1週間前ごろからは早起きに慣れることも必要です。

⑤ 「手洗い・うがい・教室の換気」の徹底！

この大事な時期に体調を崩さないように、学校や家庭での生活では、「自分のため・仲間のため」に、十分な感染予防対策を取ってください。早寝・早起き・朝ご飯。

3月



※弁当の日が多くあります。

5日(火)	公立入試(1. 2年生弁当)
6日(水)	公立入試(1. 2年生弁当)
7日(木)	3年特別日課開始 専門委員会
12日(火)	3年生を送る会
13日(水)	卒業式総練習
14日(木)	公立高校合格発表(1. 2年生弁当)
18日(月)	修了式 卒業式準備(1. 2年生弁当)
19日(火)	卒業式
29日(金)	離任式

